

長岡京室内アンサンブル

Nagaokakyo Chamber Ensemble in Kyoto

New Year Concert



チェロ
金子鈴太郎

ヴァイオリン
石上真由子

音楽監督
森 悠子

ハイドン (E. アンゲラー) おもちやの交響曲 プロペラプロジェクトの子どもたちと
J.Haydn (E.Angerer) Kindersinfonie

ハイドン
J.Haydn

ヴァイオリン協奏曲 第1番 ハ長調 Hob. VIIa-1 独奏 石上真由子
Concert per il violino Nr.1 Hob. VIIa-1

チェロ協奏曲 第1番 ハ長調 Hob. VIIb-1 独奏 金子鈴太郎
Concert per il violoncello Nr.1 Hob. VIIb-1

モーツァルト
W.A.Mozart

ディヴェルティメント ニ長調 K. 136
Divertimento in D dur K.136

音楽の冗談 K. 522
Ein musikalischer Spass K.522

※曲目変更の可能性もございます。予めご了承ください。

2016年 2月6日(土) 15:00 開演 (14:30 開場)
京都府長岡京記念文化会館

- ・阪急京都線「長岡天神」下車、西へ徒歩6分
- ・JR「長岡京」下車、西口よりバス約7分
京都府長岡京市天神4丁目1-1

チケット【全指定席】

S席 ¥4,000 A席 ¥3,000 B席 ¥2,000

※当日はいずれも500円増。未就学児のご入場はご遠慮頂いております。

[チケットお取扱い]

- 長岡京市 ◆ 京都府長岡京記念文化会館 075-955-5711
◆ 恵文社 952-3421 ◆ イズミヤ長岡店 953-5801
◆ 戸渡歯科診療所 957-0140
- 向日市 ◆ 山口たばこ店 921-2500
- 大山崎町 ◆ ラブリー円明寺 955-2641 ◆ トレンディコンビショップ 957-0252
- 京都市 ◆ 長岡京室内アンサンブル事務局 351-5004
◆ JEUGIA・APEX 弦楽器 229-6560 ◆ JEUGIA・APEX 管楽器 254-3750
◆ 音楽館清水屋 CD ショップ 221-0272
◆ 電子チケットびあ 0570-02-9999 (Pコード; 281-384)
※びあ店舗、コンビニ(サークルKサンクス・セブンイレブン)でも購入可能

託児のご案内 ~子育て中のお母様にも心置きなく感動して頂きたい~
託児のprogが小さいお子さまをお預かり致します。

- ・対象: 3ヶ月~小学生未満
- ・時間: 2016年2月6日(土) 14:30 ~ 17:30
- ・費用: お子さまお一人につき 1,500円
- ・締切: 1月25日(月) 申込み順に20名様まで
- ・託児場所: 安全のためお申込の方に直接お知らせします
- ・委託会社: 株式会社アルファコーポレーション
- ・お申込・お問合せ: NPO 法人音楽への道 CEM(長岡京室内アンサンブル)
075-351-5004 office@musiccem.org
※お申込はチケットご購入の方に限らせていただきます。

[お問合せ] 長岡京音楽祭実行委員会事務局 (京都府長岡京記念文化会館内) 075-955-5711 <http://www.nagaokakyo-hall.jp>

主催: 公益財団法人京都府長岡京記念文化事業団/長岡京音楽祭実行委員会 特別協賛: 株式会社 村田製作所 / 株式会社 椿本チエイン
後援: 京都府/京都府教育委員会/長岡京市商工会/長岡中央商店街振興組合/京都音楽家クラブ/エフエム京都/FM OSAKA

長岡京室内アンサンブル ~ ここには希望がある ~

演奏

ヴァイオリン 森 悠子 石上真由子 長瀬大観 大和美祈 田中佑子 岸田謙太郎 野澤 匠 松崎国生 柳 響麗
 ヴィオラ 増永雄記 南條聖子 チェロ 金子鈴太郎 柳橋泰志 山本善哉 コントラバス 石川 徹
 オーボエ 中江暁子 須貝絵里 ホルン 海塚威生 鈴木啓哉 プロペラプロジェクトの子どもたち



長岡京室内アンサンブル Nagaokakyo Chamber Ensemble

「地域ごとに独自の音色を持つオーケストラがあるヨーロッパのように、長岡京独自の音色・思想を持った演奏団体を育てたい」、1970年代より欧米を中心に教育・演奏両面で国際的に活躍してきたヴァイオリニストの森悠子を音楽監督として、国内外の各地から優秀な若手演奏家を集め、1997年3月に結成。指揮に頼らず互いの音を聴く「耳」を研ぎ澄ませる独自のスタイルを特長に、緻密で洗練された技術と凝集力の高さ、独自の様式感をもった高度な表現法と音楽性の高さは、日本でも希有な存在と高く評価される。バロックから古典、ロマン派、近現代に至るレパートリーの広さも際立っている。「長岡京」から世界の第一線へ雄飛するメンバーも多い。2000年「第20回音楽クリティック・クラブ賞」、01年「エクソンモービル音楽賞・奨励賞」、03年「ABC音楽賞本賞」と「藤堂頭一郎音楽褒賞基金」、2004年長岡京市「文化功労賞」を受賞。09年、10年、15年は東京公演を開催。11年と13年には「東京・春・音楽祭」にも出演好評を博す。

現在までに fineNF レーベルから 7 枚の CD をリリース。高度な最新技術を駆使して録音されたレベルの高い演奏で、音楽評論家や音楽専門誌・新聞などでも高く評価を得ている。【公式ホームページ】 <http://www.musiccem.org>

Vn 石上真由子 Ishigami Mayuko



8歳でローマ国際音楽祭に招待される。2004年、京都芸術祭に出演。第59回全日本学生音楽コンクール中学校の部大阪大会第2位。第77回日本音楽コンクールにて第2位、併せて岩谷賞(聴衆賞)、E・ナカミチ賞を受賞。第4回京都私学振興会文化スポーツ活動賞受賞。第7回ルーマニア国際音楽コンクール弦楽部門第1位及び全部門最優秀賞、コンチェルトデビュー賞受賞。東京交響楽団、京都市交響楽団、仙台フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、ブラショフ国立交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、東京シティフィル管弦楽団ほか、多数のオーケストラと共演。2009年に京都府民ホールアルティでデビューリサイタルを行い、その後も大阪や東京でリサイタルを行う。ソロ活動の他、アルティ合奏団、長岡京室内アンサンブル等でも活躍。肢体障がい児のためのミニコンサートや病院などでのボランティア演奏活動に励む。モットーは「音楽は世界を救う」。故新井寛、田村隆至、ジャンピエール・ヴァレーズ、森悠子、安紀ソリエール氏らに師事。現在、京都府立医科大学に在学中。

Vc 金子鈴太郎 Kaneko Rintaro



桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。国内外のコンクールで優勝、入賞。2003年～2008年大阪シンフォニカー交響楽団(現・大阪交響楽団)特別首席チェロ奏者。現在は各オーケストラにゲスト首席として招聘されるほか、サイトウ・キネン・オーケストラ等で活躍中。トウキョウ・モーツァルトプレイヤーズ首席、Super Trio 3°C、Quartet MARK、The Chamber Players 各メンバー。オフィシャルサイト <http://rintaro.online.fr/>

Vn 森 悠子 (音楽監督) Mori Yuko



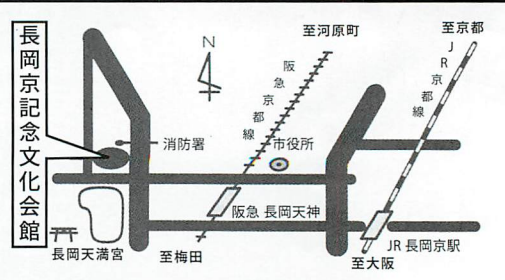
6歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学卒業後、齋藤秀雄教授の助手を務めたのち、旧チェコ・スロバキア、フランスに留学。72年パイナル室内管弦楽団入団。77～87年フランス国立新放送管弦楽団に在籍。88～96年リヨン国立高等音楽院助教授。90年、京都フランス音楽アカデミー創設。97年、長岡京室内アンサンブル設立。99～2004年ルーズベルト大学シカゴ芸術大学音楽院教授。フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエ章、オフィシエ章授与。09年より、くらしき作陽大学音楽学部教授。10年、著書「ヴァイオリニスト 空に飛びたくて」を春秋社より刊行。11～15年、淡路音楽塾指導者。13年より、指揮者の飯森範親とオーケストラ・室内楽 特別セミナーを行う。

プロペラプロジェクトの子どもたち



プロペラプロジェクト-子ども音楽道場一は、これまで多くの音楽家を育てきた森悠子が、新しい時代を生きて行く子どもたちのために音楽を通しておこなう人間形成の教育プログラムとして2013年8月に始まりました。対象は小中学生。初めて出会う仲間たちと、それぞれ自分の課題と向き合いながら、共に音楽を創る喜び、お互いをよく聴き合って美しいハーモニーを生み出す感動を味わいます。森悠子独自の教育法は、子どもたちの中に潜んでいる自由で柔軟な発想力を引き出し、自分で考え自分で切り拓いていく人を育てています。「美しい音を出したい、響き合うってどんなこと」、これが第一歩です。今回は講習会で学んでいる子どもたちが出演します。現在と未来の長岡京室内アンサンブルの共演をどうぞお楽しみ下さい。

長岡京記念文化会館へのアクセス



- ◆阪急京都線「長岡天神駅」より西へ徒歩6分
 - ◆JR京都線「長岡京駅」西口よりバス7分(開田、もしくは文化センター前バス停下車)
- ※駐車場に限りがございます。公共交通機関でお越し下さい。

長岡京室内アンサンブル最新CD第7集“モーツァルト”好評発売中!!



ライナーノーツ「長岡京室内アンサンブルに聴くモーツァルトの絶美の世界」より『今回のように、心からモーツァルトに寄り添えると感じることでできる演奏に巡り会えるのは稀なことである』
 — 大阪音楽大学教授・音楽学 中村 孝義

- 収録作品：モーツァルト
 弦楽四重奏曲第1番ト長調「ローディ」K.80
 カッサシオント長調 K.63
 セレナーダ第6番ニ長調「セレナータ・ノットウルナ」K.239

ハイブリッド SACD (CD, SACD Stereo, SACD 5.1Surround)
 通常のCDプレイヤーでも再生可能 NF20107 ¥4,100 (税込み・送料別途)
 発売日：2015年2月 録音：長岡京記念文化会館 2014年2月7日、8日

※第2集には公演予定の「ディヴェルティメント K.136」が収録されております。